

2021大会年度

一般財団法人東京マラソン財団  
事業計画及び予算書

2020年6月

一般財団法人東京マラソン財団

## 法人の概要

### 1 設立年月日

平成 22 年 6 月 30 日 一般財団法人東京マラソン財団 設立

### 2 事業の概要

この法人は、東京マラソンを安定的に運営し、国内外から多くのランナーが集う世界最高水準の大会へと発展させるとともに、ランニングスポーツの普及振興を通じて、都民の健康増進と豊かな都民生活の形成に寄与することを目的として、以下の事業を行うこととしている。

- (1) 東京マラソンの企画運営に関する事項
- (2) 東京マラソンの魅力を向上させるための事業
- (3) ランニングスポーツの普及振興に関する事業
- (4) その他、この法人の設立目的を達成するための事業

### 3 基本財産

8. 8 億円

東京都出捐金 8 億円

公益財団法人日本陸上競技連盟出捐金 8 千万円

## 目 次

### 2021 大会年度事業計画及び収支予算

#### <2021 大会年度事業計画>

- I 経営方針
- II 事業体系
- III 東京マラソン 2021
- IV オフィシャルイベント
- V 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」
- VI ランニング・ウォーキングコースの整備
- VII 東京マラソン 2021 チャリティ事業
- VIII 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ  
「VOLUNTAINER (ボランティア)」
- IX 普通救命講習会
- X 関連団体連携事業

#### <2021 大会年度収支予算>

2021 大会年度収支予算

# 2021 大会年度事業計画

## I 経営方針

ランニングを通じた豊かで健康的な生活の実現、生活スタイルの創造、社会的課題の解決に貢献するため、アクションプラン beyond2020 に基づき、ランニングイベント、ランニングライフ、ウェルネス、社会貢献の4つのセグメントの事業を着実に実施する。

東京マラソンを通じたランニングスポーツのさらなる発展を目指すとともに、東京マラソンを世界最高峰の大会へと成長させ、その地位を強固なものとするため、大会としての付加価値向上に向けた取組みを推進する。警備や医療救護、危機対応の強化を図り、より安全・安心な大会運営に努めていく。

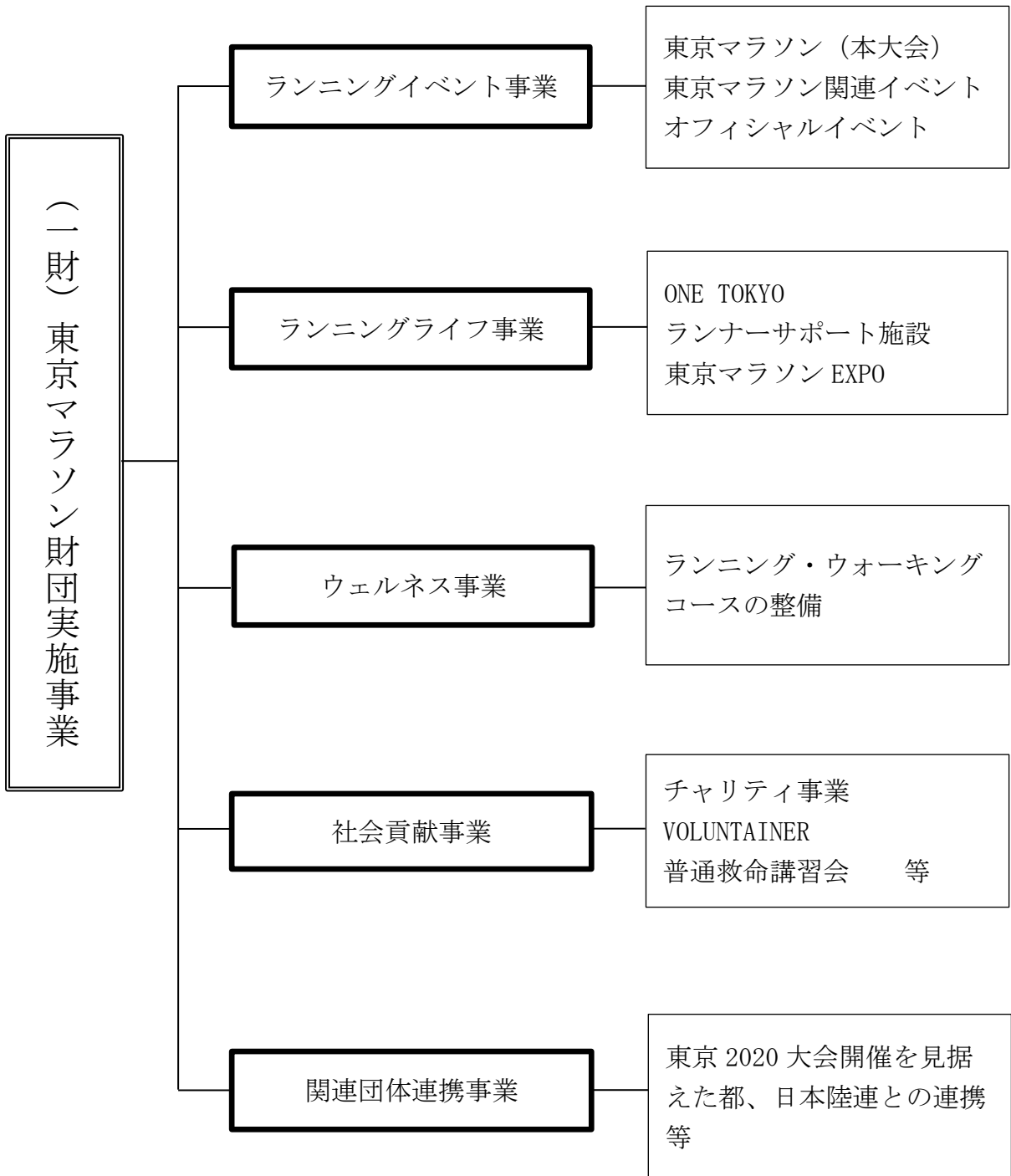
社会貢献活動の一環として、スポーツレガシー事業の充実や寄付先団体と協働したチャリティ事業により、東京マラソンを通じた寄付文化の醸成を図る。また、東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」では、スポーツボランティアの活動内容の拡充を図るなど、スポーツボランティア文化を普及・促進していく。

その他の事業として、東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」の会員サービス、オフィシャルイベントの開催、ランナーサポート施設「ジョグポート有明」の運営など、ランニングスポーツの普及振興を通じて、健康的で豊かな生活の実現を図る。

これらの事業を確実に実施するため、当財団の運営に当たっては、財源の確保と経費縮減の取組みを進め、安定的な経営基盤を確立するとともに、経営の透明性向上を進め、より多くの皆様の理解と協力が得られるよう努めていく。

また、新型コロナウイルス感染症との共存を図った「新しい日常」における「感染症防止とランニングの両立」を目指し、適宜・適切な新型コロナウイルス感染症予防に向けた対策を講じたうえで、安全安心な事業運営を行っていく。

## II 事業体系



### Ⅲ 東京マラソン 2021

東京マラソンのコンセプトである「東京がひとつになる日。」を具現化するよう、国内外のトップランナーと市民ランナー、大会を支えるボランティアや沿道の観客が一体となる大会運営を目指す。

運営にあたっては、コース沿道地域との協力関係を一層強固なものとし、より円滑な大会運営を目指すとともに、沿道自治体等の関係者間の連携を密にし、世界一安全・安心な大会に向けた警備や医療救護、危機対応の強化を図る。

東京マラソン 2021、東京マラソン EXPO 2021 等の内容や実施の可否については、新型コロナウイルス感染症の動向や予防対策等を踏まえて定めていく。

#### 1 東京マラソン 2021

項目	内容	備考
日程	2021年3月7日(日)	3月第1日曜日
マラソン	37,500名	予定
10km	500名	予定

#### 2 東京マラソン EXPO 2021

項目	内容	備考
日程	2021年3月4日(木) ～3月6日(土)	

#### 3 東京マラソン関連イベント

外国人や次代を担う子どもたちなど、様々な方が東京マラソンの魅力を体感できるよう、東京マラソンの関連イベントを実施していく。

### Ⅳ オフィシャルイベント

マラソン大会に出場するための準備機会や、ランニングの魅力を広く普及することなどを目的として、ランニングイベントを開催し、より多くのランナーに走る機会を提供する。

運営にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防対策を適切に講じたうえで、実施する。

秋の大会については、新型コロナウイルス感染状況等を踏まえ、バーチャ

ルランによる大会とする。

日 時	名 称	場 所	実施種目
10～11月 (予定)	(仮称) 東京トライアル ハーフマラソン 2020	未定	未定
2021年春 (予定)	未定	未定	未定

#### V 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」

「ONE TOKYO」は、東京マラソンを中心とした人々が集うプラットフォームとして、「ともに走るよろこび」をあらゆる人々に届けるため、各種情報提供、ランニングイベント、講習会など魅力的なコンテンツを提供していく。

2021大会年度は、より一層魅力的なコンテンツを提供し、プレミアム会員をはじめとする会員数の維持、向上を図る。

会員区分	会員数 (2020年5月末時点)
プレミアムメンバー (有料)	27,076 人
クラブメンバー (無料)	592,405 人

##### 1 ランナーサポート施設「ジョグポート有明」

「ONE TOKYO」会員をはじめとしたランナー同士の年間を通じたコミュニケーション拠点として、ランナーサポート施設を運営する。

##### 2 ランニングクリニック等

「ONE TOKYO」会員向けランニングクリニック等、「新しい日常」を踏まえたオンラインでのサービスの提供やアプリを活用したバーチャルでのランニングイベントなど会員向けサービスを充実させる。

## VI ランニング・ウォーキングコースの整備

公園などにランニングやウォーキングを楽しみながら行うことができる環境や設備を整備する。運動習慣継続のモチベーション向上に資するため、自動計測機器「SPOTAG」を活用し、幅広い年齢層に向けた、小規模のランニング・ウォーキングイベントを開催する。

公園（開設済のコース）	コース設定	備考
国営昭和記念公園 （3コース）	水のコース 2.5km	2019年3月より本格稼働
	広場のコース 3.9km	
	森のコース 5.6km	

## VII 東京マラソン2021チャリティ事業

2020大会に引き続き、寄付を募集し、「スポーツレガシー事業」の一層の周知を図るとともに、寄付先事業とも協働し、より多くの寄付者、寄付金を募り、社会に貢献していく。

なお、2021大会は、2020大会参加を予定していたランナーの出走権を2021大会、2022大会に移行したことに伴い、チャリティランナーの募集は行わない。

項目	内容
寄付のみの募集	(チャリティランナーの募集は行わない) 募集期間：2020年7月中～2021年3月31日 申込受付：東京マラソン2021公式ウェブサイト 寄付金額：1回の寄付申込は、1,000円単位で、1,000円～999,000円で受付
寄付先事業数 <団体数>	40事業 <39団体> 内訳：既存26団体／新規13団体

## VIII 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ

「VOLUNTAIRER（ボランティア）」

東京マラソンを支えるボランティアを中心とし、引き続き自発的・継続的かつ楽しくボランティア活動ができる場の提供や、今後開催を控えている大規模な国際的イベントに向けてスポーツボランティア文化の普及・促進を目指した取組みを実施していく。(会員数 33,533人(2020年5月末時点))



## 1 ボランティア活動機会の提供

東京マラソンをはじめとしたスポーツイベント等でのボランティア活動機会を提供し、誰もが楽しく活動しやすい環境を整備していく。

## 2 スポーツボランティア文化の普及・促進

オンライン化によるボランティアリーダー研修やスキルアップ講習などの様々な取組みを拡充することで会員のモチベーションアップ及びスポーツボランティア文化の普及・促進を図る。

## IX 普通救命講習会

マラソンは健康増進や走りきる達成感など楽しいスポーツである反面、ランナー自身の体調や気象条件によっては、危険なスポーツにもなる。ランナーやボランティアなど多くの者が適切なBLS（一次救命処置）を実施できるよう、心肺蘇生やAEDの使用方法等を教える講習会を開催する。

## X 関連団体連携事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催を見据え、東京都や日本陸上競技連盟とも連携しながら事業を運営していく。

## 2021大会年度 収支予算

(単位：円)

会計		科目	2021大会年度 予算(案)	2020大会年度 予算	増減	備考：主な増減要因など
非 収 益 事 業	チャリティ事業会計	経常収益	10,203,000	100,204,000	△ 90,001,000	スポーツレガシー事業寄付金の減
		経常費用	75,364,000	164,322,000	△ 88,958,000	スポーツレガシー事業寄付金に伴う支出の減
		経常増減額	△ 65,161,000	△ 64,118,000	△ 1,043,000	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 65,161,000	△ 64,118,000	△ 1,043,000	
収 益 事 業	スポーツ普及振興事業会計	経常収益	3,595,740,000	4,068,791,000	△ 473,051,000	EXPO出展料の増 大会協賛金の減 ランナー向けグッズ売上の減 協働プロモーション料の減
		経常費用	3,472,027,100	3,843,208,600	△ 371,181,500	新型コロナウイルス対策費の増 大会運営経費の精査による減 EXPO運営経費の減 協賛金代理店手数料の減
		経常増減額	123,712,900	225,582,400	△ 101,869,500	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	123,712,900	225,582,400	△ 101,869,500	
	ランニングサポート事業会計	経常収益	116,075,000	172,995,000	△ 56,920,000	ONE TOKYO会費の減
		経常費用	128,714,500	184,824,700	△ 56,110,200	ONE TOKYO運営経費の減
		経常増減額	△ 12,639,500	△ 11,829,700	△ 809,800	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 12,639,500	△ 11,829,700	△ 809,800	
	法人会計	経常収益	5,000,000	4,935,000	65,000	
		経常費用	136,209,000	147,690,000	△ 11,481,000	
		経常増減額	△ 131,209,000	△ 142,755,000	11,546,000	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 131,209,000	△ 142,755,000	11,546,000	
合 計	経常収益	3,727,018,000	4,346,925,000	△ 619,907,000		
	経常費用	3,812,314,600	4,340,045,300	△ 527,730,700		
	経常増減額	△ 85,296,600	6,879,700	△ 92,176,300		
	経常外増減額	0	0	0		
	当期一般正味財産増減額	△ 85,296,600	6,879,700	△ 92,176,300		

# 2021大会年度予算

令和 2年 7月 1日から令和 3年 6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 200,000]	[ 200,000]	[ 0]
基本財産受取利息	200,000	200,000	0
特定資産運用益	[ 2,000]	[ 2,000]	[ 0]
特定資産受取利息	2,000	2,000	0
事業収益	[ 3,474,580,000]	[ 3,976,541,000]	[ 501,961,000]
施設使用料収益	169,450,000	7,200,000	162,250,000
参加料収益	655,100,000	672,600,000	17,500,000
受取会費	51,350,000	102,300,000	50,950,000
協賛金収益	2,234,760,000	2,652,050,000	417,290,000
協賛物品収益	270,000,000	270,000,000	0
受託料収益	6,180,000	18,136,000	11,956,000
売上収益	12,440,000	97,920,000	85,480,000
権利金収益	75,000,000	75,000,000	0
広告料収益	300,000	1,330,000	1,030,000
受取手数料	0	80,005,000	80,005,000
受取負担金	[ 242,000,000]	[ 269,885,000]	[ 27,885,000]
受取負担金	242,000,000	269,885,000	27,885,000
受取寄付金	[ 10,000,000]	[ 100,000,000]	[ 90,000,000]
受取寄付金振替額	10,000,000	100,000,000	90,000,000
雑収益	[ 236,000]	[ 297,000]	[ 61,000]
受取利息	1,000	27,000	26,000
雑収益	235,000	270,000	35,000
経常収益計	3,727,018,000	4,346,925,000	619,907,000
(2) 経常費用			
事業費	[ 3,676,105,600]	[ 4,192,335,300]	[ 516,229,700]
役員報酬	50,000	50,000	0
給料手当	190,000,000	173,500,000	16,500,000
臨時雇賃金	1,000,000	1,000,000	0
福利厚生費	1,293,000	1,200,000	93,000
法定福利費	26,950,000	23,500,000	3,450,000
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	23,749,000	28,174,000	4,425,000
通信運搬費	4,490,000	4,500,000	10,000
減価償却費	72,207,000	57,382,000	14,825,000
消耗什器備品費	1,000,000	1,000,000	0
消耗品費	3,083,000	3,993,000	910,000
印刷製本費	0	10,000	10,000
広告宣伝費	25,500,000	25,500,000	0
光熱水料費	5,535,000	8,050,000	2,515,000

科 目				予算額	前年度予算額	増 減
賃借料				165,252,000	131,788,000	33,464,000
保険料				21,845,000	21,970,000	125,000
支払報酬				14,810,000	12,543,000	2,267,000
諸謝金				11,580,000	17,335,000	5,755,000
租税公課				30,000	34,000	4,000
支払負担金				5,000,000	10,500,000	5,500,000
支払寄付金				10,000,000	55,000,000	45,000,000
委託託費				2,150,000,000	2,617,970,800	467,970,800
支払手数料				379,343,600	430,844,600	51,501,000
支払使用料				14,045,000	14,807,900	762,900
諸会費				11,633,000	12,613,000	980,000
交際費				17,340,000	17,495,000	155,000
賞金				48,840,000	50,000,000	1,160,000
選手招聘費				200,000,000	200,000,000	0
協賛物品費				270,000,000	270,000,000	0
雑費				1,520,000	1,565,000	45,000
管 理 費				[ 136,209,000]	[ 147,710,000]	[ 11,501,000]
役員報酬				5,133,000	5,133,000	0
給料手当				36,615,000	41,615,000	5,000,000
福利厚生費				393,000	296,000	97,000
法定福利費				10,000,000	10,660,000	660,000
旅費交通費				1,900,000	1,960,000	60,000
通信搬費				4,315,000	4,315,000	0
減価償却費				2,315,000	2,455,000	140,000
消耗品費				6,000,000	6,000,000	0
購読料				200,000	195,000	5,000
光熱水料				450,000	500,000	50,000
賃借料				9,100,000	8,994,000	106,000
保険料				250,000	250,000	0
支払報酬				7,055,000	6,920,000	135,000
租税公課				38,800,000	43,800,000	5,000,000
委託託費				9,500,000	9,430,000	70,000
支払手数料				1,100,000	1,100,000	0
支払使用料				3,003,000	3,987,000	984,000
諸会費				80,000	100,000	20,000
經常費用計				3,812,314,600	4,340,045,300	527,730,700
評価損益等調整前当期經常増減額				85,296,600	6,879,700	92,176,300
評価損益等計				0	0	0
当期經常増減額				85,296,600	6,879,700	92,176,300
2 . 經常外増減の部						
(1) 經常外収益						
經常外収益計				0	0	0
(2) 經常外費用						
經常外費用計				0	0	0
当期經常外増減額				0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額				85,296,600	6,879,700	92,176,300
当期一般正味財産増減額				85,296,600	6,879,700	92,176,300

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	85,296,600	6,879,700	92,176,300
指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	[ 0]	[ 100,000,000]	[ 100,000,000]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[ 10,000,000]	[ 100,000,000]	[ 90,000,000]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	10,000,000	0	10,000,000
当期指定正味財産増減額	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	0	10,000,000
正味財産期末残高	95,296,600	6,879,700	102,176,300